

令和3年度

第2回 福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会

福島県は、東日本大震災後、復興の大きな柱の一つとして、福島を「再生可能エネルギー先駆けの地」とするべく、再生可能エネルギーの導入拡大と関連産業の育成・集積を推進してまいりました。関係する皆様のご尽力により、震災から10年が経過した今、福島県の再エネ関連産業は、大きく成長することができました。

この間、再生可能エネルギー先駆けの地の実現に向けた動きをさらに加速するものとして、水素社会実現に向けた取組も加わったほか、世界的なカーボンニュートラルへの機運の高まりを受け、再エネ関連産業及び水素関連産業は、ますますその成長が期待されています。

福島県では、ここから、次の10年、さらにはゴールである「2050年カーボンニュートラル社会の実現」を目指すにあたり、再エネ関連産業及び水素関連産業の拡大に向けた取組の方向性を明確にし、産業界の皆様のご意見も頂戴した上で、両者で方向性を共有して進めていくことが必要と考えました。

今回の再エネ研究会は、福島県とエネルギー・エージェンシーふくしまでまとめた、各分野の「今後の取組の方向性」を皆様にご紹介させていただきます。

また、特別講演として、日本政策投資銀行様より「金融機関から見た国内外の再エネ・水素のトレンド」についてご講演をいただきます。多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

1 日時： 令和3年9月27日（月） 13:30～15:30

2 場所： Web開催（Teams使用）

※申込書にご記入いただいたメールアドレスに参加登録の案内メールをお送りします。

3 内容

- | | |
|--|-------------|
| (1) 開会挨拶 | 13:30～13:35 |
| 福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 会長
(エネルギー・エージェンシーふくしま 代表 服部 靖弘) | |
| (2) 再エネ分野別の取組の方向性について～産業の側面からのアプローチ～ | |
| ① 概要説明 | 13:35～13:40 |
| 福島県商工労働部次世代産業課 | |
| ② 各分野における取組の方向性説明 | 13:40～14:30 |
| エネルギー・エージェンシーふくしま | |
| (3) 特別講演 | 14:30～15:30 |
| 「金融機関から見た国内外の再エネ・水素のトレンド」
株式会社日本政策投資銀行
産業調査部 課長（エネルギー分野担当） 飯田 一之 氏 | |

4 申込締切 令和3年9月21日（火）

5 募集定員 Web300名（先着順、定員になり次第終了）

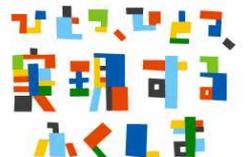
6 参加費 無料

◆ お申込み方法 ◆

「参加申込書」に必要事項を記入し、9月21日（火）までにメールにてお申し込みください。
なお、研究会未加入の方は、研究会に入会の上お申し込みください。

◆ お申込み・お問い合わせ ◆

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま
電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

第2回 福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 参加申込書

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	連絡先	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	連絡先	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	連絡先	E-mail

※お申込みのE-mailは、参加の際に使用されるアドレスを記入してください。

申込締切：令和3年9月21日(火)